

琉球大学学術リポジトリ

日米関係（沖縄返還）10

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2019-02-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43785

東郷、スオイカノ
（十一）
十三

極秘

1 次官	2 事務次官	3 法務	4 外務省
5 事務次官	6 事務次官	7 事務次官	8 事務次官

東郷、ス+19-公認(11月12日午前総局長室)

44.11.12

米北-長

同席: 大河原事務官、米北-長、エリクソン事務官

1. 在沖米企業

「乃」が別添の修正書簡を(11-ネット国際次官補の署名に基き) 査令に基き(理由)を呈示、査令方式

(前日の事務次官のワレの答に基き)とある

依頼、当方より昨11日の大蔵・通産両省とのやりとりを説明し、このまの形で受け入れたらと極力(先着順)を述べ、

「米」が今頃には既に申込ありと前置の上、査令に基きと、米1日の総裁題を「OVERALL IMPORTANCE OF US-JAPAN RELATIONS」(この

細分とに一般債務より沖繩) 米2日又

ことと、右方、米見とに例え「THE PURPOSE OF MY GOV'T TO MINIMIZE THE

IMPACT OF REVERSION ON THESE BUSINESSES AS WELL AS ON THE OKINAWAN ECON-

OMY, 五示唆せると、何とあるかも知らぬ、と述べていた。(注: 後刻査令の査令検討

の結果、修正査令を同旨「に依ると、是非行と、よ知費正出にまとめられ、査令に

前日の査令に基きと出された、と述べていた。右方「2、14本12日夕刻一時沖國の予定。」

2. 総理演説(公後演題)

「米」が今頃には既に申込ありと前置の上、査令に基きと、米1日の総裁題を「OVERALL IMPORTANCE OF US-JAPAN RELATIONS」(この

細分とに一般債務より沖繩) 米2日又

せかつ修正した部分正入りの(本)次は先方修正
 修正した~~部分~~部分正入りの(7)最後は同じ
 (後指印)
 修正した宇宙備弁と軍縮(当方NPT4国)
 と世に伝へた(先方も同意)でしぬ(18=とと
 (右に(1)先方の交渉記録云々の既知の和証と要約)
 した(各)迄、先方大備弁と、と述べた。
 (2)次は宇宙備弁、軍縮及び経済の各々の
 部分に7112の主要局の修正要素を、
 全く非公式かつ私的に(2,1)宛誌せぬ
 こととし、前2番は7124概ね大しとし、
 経済に7112は、最も~~重要~~重要な「38と712
 のQRの席上、及び議議の2回向交渉が
~~重要~~証材の211と222を色示した。(後指)
 他用事話の11-24-公使と経済局長向
 21 概ね大しと述べた。)

修正した部分正入りの(7)最後は同じ

8402
11/12/20 3,763

The GOJ recognizes that with the return of Okinawa to Japanese administration the problems of protection and continuation of the basic economic interests of American firms or individuals now legitimately engaged in business in Okinawa must be equitably settled. I wish to assure you, therefore, that consistent with its purpose to minimize inconvenience and hardship on these businesses and, thereby, to reduce dislocations in the Okinawan economy, my Government will consider sympathetically, during the course of negotiations on transfer of administrative rights to Japan, any problems which arise with respect to these firms or individuals.

秘密表示(朱印)
極 秘
無 期 限
辨の内
号

局長
秘書

部 数 指 示	発 信 用	執 務 用	備 考
主 信	1	1	2
付	8本		
既			

発 送 日 昭和44年11月20日
如 理 日
発 信 日 昭和44年11月20日 校 査

文 書 課 長 (印) 公 信 案 (印)

公 信 番 号 米 24 第 1546 号 公 信 日 付 昭和 44 年 11 月 19 日

大 臣	主 管	起 案 日 昭和 44 年 11 月 17 日
政 務 次 官	アメリカ局長	起 案 者 米 24 長 電話番号 446
事 務 次 官	参 事 官	
外 務 審 議 官	北米才一課長	
外 務 審 議 官		
官 房 長		

協 議 先

受 信 者 北米 (下田) 長 官 発 信 者 外務 (大平) 大臣 (信 446)

写 送 付 先 (希望発送日) 月 日

件 名 冲绳问题 (東郷・2+15-念読記録送付)

GA-2 19 外務省 回覧番号 3752

冲绳问题 (東郷・2+15-念読記録送付)

11月12日南條と北村冲绳问题以南郷

東郷アメリカ局長と2+15-公使の念読記

録を北村と北村に引継ぎ送付した。

なお、本件記録は幕僚に22日、取扱は北

村に御注意の旨、

北村に送付

GA-4 外務省